

立山連峰を背に走る北陸新幹線。
雄大な稜線の下を駆けるその姿に
北陸・富山の新しい幕開けを感じま
した。2月5日撮影。
(関連4、5ページ)

Town News

広報

たてやま

TATEYAMA

3 MARCH (弥生)
2015 平成27年
No. 735

祝 北陸新幹線開業！ぼくたちと一緒に富山県を盛り上げよう！



町の国民健康保険に加入している方へ

国民健康保険の脱退・加入には手続きが必要です

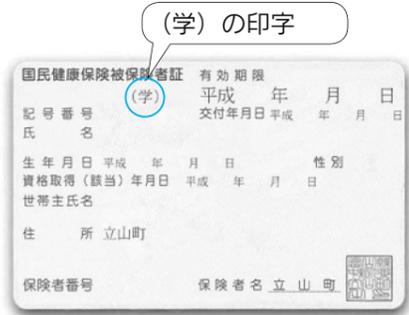
勤務先の社会保険や後期高齢者医療制度に加入している方や生活保護を受けている方以外は国民健康保険に加入する必要があります。脱退する際もそれぞれ手続きが必要です。

脱退手続きしない場合、国民健康保険税が引き続き徴収されることになります。また、国民健康保険税は、国民健康保険の加入の手続きをした日からではなく、資格が発生したときからかかります。加入が遅れるとさかのぼって国民健康保険税がかかりますので、注意してください。

「マル学被保険者証」をご存じですか？

高校や大学に就学するために町外へ転出する方に対し、引き続き町の国民健康保険を使うことができる就学中の被保険者の特例「マル学被保険者証」を交付しています。

対象になる教育機関は、学校教育法に規定する学校や専修学校、各種学校の他、これらの学校等と同程度の教育を行う教育機関も含まれます。



「マル学被保険者証」

卒業等で学生でなくなった場合は手続きが必要です

「マル学被保険者証」をお使いの方で、卒業や退学等で学生でなくなった場合は脱退の手続きが必要となります。就職により、勤務先の社会保険に加入した際に脱退の手続きをしないと、社会保険の保険料と国民健康保険税が二重に徴収されることになりますので、ご注意ください。

また、勤務先で国民健康保険の脱退や加入手続きはできません。役場窓口で加入者自身が同一世帯の方が14日以内に手続きを行ってください。

国民健康保険の加入に必要なもの

- 離職日がわかるもの(資格喪失連絡票など)
- 印鑑
- 本人確認書類 (運転免許証など)

マル学被保険者証の交付に必要なもの

- 在学証明書
- 今までお使いの国民健康保険被保険者証
- 印鑑
- 本人確認書類 (運転免許証など)

国民健康保険の脱退に必要なもの

- 新しい被保険者証
- 今までお使いの国民健康保険被保険者証
- 印鑑
- 本人確認書類 (運転免許証など)

マル学被保険者証の返還に必要なもの

- 卒業や退学等を証明する書類
- 今までお使いのマル学被保険者証
- 印鑑
- 本人確認書類 (運転免許証など)



手続き窓口：住民課住民係（役場 1階④番窓口） ☎ 462-9962



平成26年度の地方税法の一部改正により、平成27年度分から軽自動車税の税率が引き上げになります。また、グリーン化を進める観点から、最初の新規検査から13年を経過した軽四輪車の税率は、平成28年度分から引き上げとなります。

最初の新規検査の年月は、所有している車両の自動車検査証をご覧ください(図1参照)。

なお、原動機付自転車、二輪小型自動車および小型特殊自動車の新税率は確定し次第、お知らせします。

☎ 役場税務課収納管理係
462-9951

軽自動車税の税率が変わります

【図1】最初の新規検査年月は、自動車検査証(車検証)の「初度検査年月」に記載されています。

自動車検査証		平成26年 5月 28日		軽自動車検査協	
西番号	交付年月日	初度検査年月	自動車の種別	用途	自動車・事業用の別
■■■■■	平成24年 5月 30日	平成19年 6月	軽自動車	乗用	自家用
台番号	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ
■■■■■	4人	910kg	1130kg	339cm	147cm
型式	原動機の型式	燃料の種類	前軸重	後軸重	型式指定番号
CBA-JB6	P07A	ガソリン	0.65t	540kg	370kg
					12243

【三輪以上の軽自動車】最初の新規検査年月により、税率が異なります。

軽自動車 車種区分	税率(年額)		
	平成27年度から	平成27年度から	平成28年度から
	① 現行税率 平成27年3月31日以前に 最初の新規検査を受けた車両	② 新税率 平成27年4月1日以降に 最初の新規検査を受けた車両	③ 重課税率 最初の新規検査から 13年を経過した車両
三輪	3,100円	3,900円	4,600円
四輪	乗用 自家用	7,200円	10,800円
	乗用 営業用	5,500円	6,900円
貨物	自家用	4,000円	5,000円
	営業用	3,000円	3,800円

軽自動車税の負担例(四輪乗用・自家用の場合)

①平成27年3月現在、軽自動車を所有している場合(その1)
【初度検査年月】平成23年7月
平成27年度～：7,200円(現行税率)
平成37年度～：12,900円(重課税率)

②平成27年3月現在、軽自動車を所有している場合(その2)
【初度検査年月】平成10年9月
平成27年度：7,200円(現行税率)
平成28年度～：12,900円(重課税率)

③平成27年5月に新車を購入した場合
【初度検査年月】平成27年5月
平成27年度：課税なし(4/1時点所有ではないため)
平成28年度～：10,800円(新税率)
平成41年度～：12,900円(重課税率)

県内自治体の合同企画

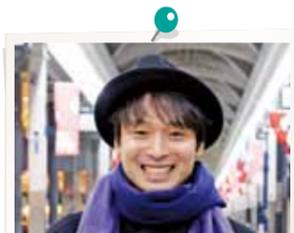
県民の皆さんに富山の良いところをお互いに知ってもらおうと、県内自治体の広報担当者が合同でインタビューを行いました。

このページは合同企画参加自治体の各広報誌に掲載されています。

県内のみなさんに聞きました！

わたしのまちのココが自慢！

北陸新幹線開業後は県民の皆さん全員が観光大使。県内各地の良いところを知り、富山の魅力を思う存分アピールしていきましょう！



富山が誇るアート「細工かまぼこ」を知ってほしい
(真野 純一さん・富山市)



カモシカもやってくる図書館へぜひどうぞ
(野村 智浩さん・舟橋村)



5,000年前から朝日のヒスイは町の特産品です！
(南部 さおりさん・朝日町)



まんがロード、カラクリ時計がオススメです
(松木 華代さん・氷見市)



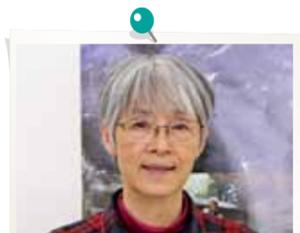
白えびやカニ！きつときとの海の幸を食べに来て
(米本 時美さん・射水市)



8月のたてもんまつりは迫力があってかっこいい！
(山口 楽斗くん・魚津市)



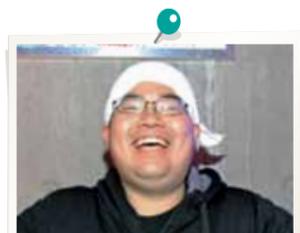
夏は入善ジャンボ西瓜！大きなスイカにびっくりして
(金谷 彩末ちゃん・入善町)



森林セラピー基地など身近に自然を体験できます！
(平野 妙子さん・上市町)



金屋町の情緒あふれる町並みは、心が温まります
(荒井 信子さん・高岡市)



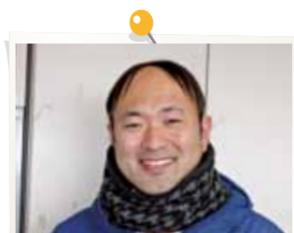
砺波の郷土料理「よごし」を味わってほしい
(斉藤 孝志さん・砺波市)



細工かまぼこの絵付け体験が楽しめます！
(牧本 光輔さん・滑川市)



黒部峡谷で大自然の雄大さを感じてほしい
(村上 勝悦さん・黒部市)



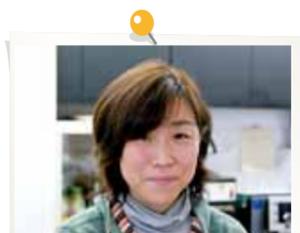
おいしいホワイトラーメン、食べに来てください
(飛渡 勝矢さん・小矢部市)



地域の人たちの優しさと景色の美しさが自慢です！
(江尻 落さん・南砺市)



地鉄立山線は立山連峰を車窓から楽しめます！
(久世 邦雄さん・立山町)



五百石駅の展望テラス。立山連峰を一望できます
(田中 珠光さん・立山町)

北陸新幹線が整備されると、富山〜東京間の所要時間が1時間以上短縮され、東京をはじめとする大都市圏がグンと身近になります。

新幹線は他の交通機関と比較しても運行本数が多く、冬季でも雪の影響を受けにくいので、確実に、定時に目的地に行くことができます。また、日本の新幹線は昭和39年の開業以来、乗客の死亡事故もな

首都圏と直結
大幅な時間短縮に

く、安全性も高い乗り物と言えます。

さらに、一度に多くの乗客を運ぶことができ、その年間輸送能力は現在の約3倍以上になります。

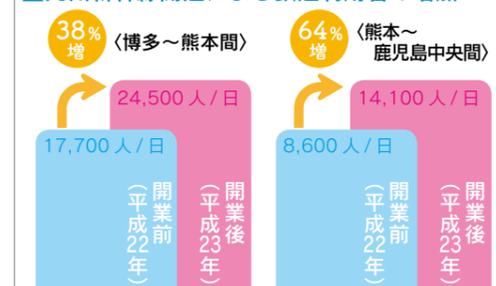
これらのことで、首都圏に住む家族・友人と頻りに会うことができ、また、富山を訪れる人の滞在可能時間の増加でレジャーやビジネスに十分な時間をかけることができ、双方の心理的な距離もグッと近づきます。

■従来の路線との比較(富山〜東京間)

	従来 (はくたか+ 上越新幹線)	北陸新幹線	比較
所要時間	3時間26分 ※平均	2時間8分	Ⓜ 1時間18分
料金 (普通車指定席)	11,910円	12,730円	Ⓢ 820円
年間輸送能力	約600万席	約1,790万席	Ⓢ 1,190万席



■九州新幹線開通による鉄道利用者の増加



その効果は立山町でも大きなものになると予想されます。北陸新幹線の沿線各地(長野県、新潟県、富山県、石川県)の観光地を対象にした人気投票では、「黒部ダム」が30・2%、「立山・黒部アル

新幹線の開通は大きな経済効果も生み出します。

すでに開通している高崎〜長野間や他線区の状況を見ると、利用者や観光客数が大きく増加しており、地域への経済波及効果が大いに期待されます。

大きな経済効果
交流人口の拡大

ペンルート」が23・4%の得票を得るなど、新幹線開通をきっかけに町内の観光スポットを訪れる観光客は大きく増加するでしょう。

これらの新幹線がもたらす多くの利を生かし、好循環をつくっていくには、県民一人ひとりが自らの土地の強みを理解し、愛着を持つことが必要不可欠です。

例えば、東京の友人に「今度、新幹線で遊びにいくから、おすすめの観光地や食べ物教えてください」と尋ねられた時、あなたはどうか答えますか？その時に自信を持って答えることができれば、きっとその人はより富山県を、立山町を好きになってくれるはずです。

日本中の人が富山に注目している今、改めて立山町が全国・世界に自慢できるものは何なのかを振り返ってみてください。そして、一人ひとりが観光大使になり、ともに北陸新幹線開業を盛り上げましょう！

チャンスを生かす
今、魅力を伝える

これら新幹線がもたらす多くの利を生かし、好循環をつくっていくには、県民一人ひとりが自らの土地の強みを理解し、愛着を持つことが必要不可欠です。

地域の宝を火災から守れ!

文化財防火デー 岩嶺雄山神社防災訓練



協力して消火活動を行う各消防要員

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。文化財防火デーは昭和24年1月26日に法隆寺(奈良県)の金堂が炎上したことを契機に制定されました。町内では、1月25日に本殿が国重要文化財に指定されている岩嶺雄山神社で防災訓練が行われました。訓

練には、神社の自衛消防隊員や雄山神社職員、町消防団立山分団員、町消防署員ら約40人が参加しました。訓練は、拝殿から出火し、本殿へ延焼の恐れがあるという想定で、神社職員による初期消火や自動回転式放水銃による放水が行われました。また、参拝客の避難誘導、宝物に見立てた箱の搬出訓練も行われ、参加者は災害時の連携を確認しました。

とやまの産業の発展を考える会

知事と町内若手経営者などが意見交換



知事と意見交換を行う参加者

2月5日、石井県知事と若手経営者による「とやまの産業の発展を考える会」が町元気交流ステーションで開催されました。町内で商工業や農業、観光業などに携わる31人が出席し、知事と意見交換を行いました。

知事は、県が進める産業振興施策や県産品のPR事業などについて説明し、「新幹線開業に伴い、首都圏から多くの人々が富山へ訪れます。事業者の皆さんには、そうした商談のチャンスぜひ生かしてほしい」と話しました。また、参加者からは農業の担い手育成の取り組みや移住・定住の促進などに関する質問がされました。



消防署通信

町消防本部
☎4633・0005

■平成26年 火災・救急・救助概況

町内の火災発生件数は、4件(前年比3件減)でした。火災種別では、建物火災が2件、その他火災が2件となっており、損害額合計は526万1千円(前年比1,112万円減)となっています。建物火災による焼損面積合計は159㎡、火災による死者、負傷者はいませんでした。

救急出動件数は、1,024件(前年比74件減)で、搬送人員は948人(前年比59人減)となりました。出動事故種別では、急病が598件、一般負傷が195件、転院搬送が116件、交通事故が79件でした。立山アルペンルートの出動件数は53件(前年比2件増)でした。北陸自動車道の出動件数は3件(前年比1件減)でした。救助・捜索出動件数は13件(前年比1件増)で、内1件は、捜索活動でした。

■春の火災予防運動の実施

3月20日(金)～26日(木)の1週間、春の火災予防運動が県内および町内で一斉に実施されます。3月は空気が乾燥しており、火災が発生しやすい時期です。火の用心をお願いいたします。▼期間中は町内の各分団が夜間巡回を実施します。▼3月22日(日)に町内を防火パレード後、大森地区で夜間業務訓練を実施します。

■火災警報器を設置しまじょう

▼全ての住宅に住宅用火災警報器を設置する必要があります。▼住宅用火災警報器にホコリなどが付くと正常に機能しないことがあります。半年に1回は掃除機等でホコリを取り、定期的に作動点検を行いまじょう。▼電池式のもの5年から10年で電池切れになり、警報音などが鳴る場合があります。

地域見守り活動協力

事業所について

町健康福祉課社会福祉係
☎4622・9954

町では、これまでも町社会福祉協議会が中心となり、民生委員をはじめとする地域住民による高齢者等の見守り活動を実施してきました。今年度より、業務中に何か異変を察知した場合に、速やかに町へ通報していただく「地域見守り活動協力協定」を、町内で業務を行っている企業や団体と締結しています。この活動は、子供から高齢者まで全ての住民を対象にしています。少しでも早く異変等を察知・通報いただくために、町では協力企業を更に増やしたいと考えています。本活動にご協力いただければ、健康福祉課までご連絡ください。なお下表は、平成27年2月20日現在の協定締結済みの企業です。

業種	事業所名	業種	事業所名
1	(株)翁ガスサービス	18	生活協同組合コープとやま
2	宮本燃料店	19	立山舟橋商工会
3	村上燃料店	20	(株)ヨシケイ富山
4	(株)森井工務所	21	(有)食養の杜とやま
5	日本海ガス(株)	22	タツミ給食
6	(株)藤井住宅設備	23	ワタミタクシヨク(株)
7	(有)岩田石油	24	坂井石油(株)
8	越前燃料店	25	(株)碓井商店
9	協和タクシー(有)	26	富山石油(株)
10	立山交通(有)	27	(株)平井石油
11	(株)北陸銀行立山支店	28	藤井石油(株)
12	(株)富山銀行立山支店	29	(有)北信興産
13	(株)富山第一銀行立山支店	30	アルプス農協カーパーク立山給油所
14	富山信用金庫立山支店	31	新聞
15	日本郵便(株)立山郵便局	32	販売店
16	ヤマト運輸(株)立山支店	33	北日本新聞北日本会
17	佐川急便(株)北陸支店		読売センター立山
			(株)たてやま

「立山」の にぎわいと雇用の創出プロジェクト

3月開催セミナー

3月のセミナーにつきましては開催予定はありません。4月からセミナー(以下参照)を随時開催します。

【事業主対象】

- ▶ブランド開発力創造セミナー ▶立山ブランド販路拡大セミナー ▶農業経営基盤強化セミナー ▶成果物公開セミナー

【地域求職者等対象】

- ▶“たてやま”観光人材の育成 ▶観光情報発信人材の育成 ▶ホスピタリティ養成講座 ▶ガイド・インストラクター養成講座 ▶農家民泊推進事業 ▶農業の高付加価値化研修 ▶農業の担い手育成事業 ▶“立山うまれ”認定品の技術習得研修

【就職促進】

- ▶担い手マッチング事業(合同就職面接会&会社説明会)

1月開催セミナーのご報告

『ガイド・インストラクター養成講座』(1月19日開催) 観光ガイド業への就職や起業を考えている方を対象に、町在住の自然散策ガイド佐藤武彦氏を講師に迎え、ガイド・インストラクターの基本から立山の自然の魅力、さらには立山信仰までを学びました。



※当協議会の事業は費用の全額を厚生労働省が負担する「実践型地域雇用創出事業」で実施しています。

まちの身近な話題をレポート

カメラルポ



町の郷土食かんもちをつくってみよう！

立山北部放課後児童クラブ 23 人が挑戦

1月30日、放課後児童クラブに通う立山北部小学校の1～3年生23人が農事組合法人食彩工房たてやま（金剛寺）を訪れ、町特産の「立山権現かんもち」の編み上げ体験と大福づくりに挑戦しました。これは、町地場産食材活用推進協議会が、食の季節感や郷土食について学んでもらおうと町内の小学生を対象に毎年実施しているものです。

児童らは工房の従業員に教えてもらいながら、色とりどりのかんもちをひもにくくりつけていました。参加した山岡の暖々さん（2年）は「お母さんもかんもちが大好きだから早く持って帰って一緒に食べたい」と笑顔で話しました。



1



2

1 きれいに編み上がったかんもち。鮮やかな色に児童らも楽しそうでした

2 できたての大福はあつたかくて、よくのびる！

かけ声合わせて素早くジャンプ！

第11回町少年少女スポーツ交流会

1月31日、第11回町少年少女スポーツ交流会が立山中央小学校体育館で開催され、町内の8小学校やスポーツ団体から計35チーム約420人が参加し、長縄跳び（8の字跳び）の回数を競いました。競技は1～3年生の部と4～6年生の部に分かれ、1回5分間のイニングを2回行い、その合計回数を競いました。児童たちは、1列になって次々と長縄の輪に飛び込み、息の合ったスムーズな連携を見せていました。

■第11回町少年少女スポーツ交流会結果

- 1～3年生の部／①SEKAINO HAJIMARI（利田小）1,047回
- ②北部つ子チームARK（北部小）995回③ルンルンサンバ（立山中央小）949回
- 4～6年生の部／①ポテト高野（高野小）1,358回②利田つ子ミラクルパワー（利田小）1,321回③モエミー立中（立山中央小）1,270回



1

1 流れるように長縄に飛び込む様子はまるで連続写真のよう！

2 各部門の上位3チームのメンバーにはメダルが贈られました



2

元気なかけ声で「鬼は外！福は内！」

あおぞら保育園 豆まき会

2月3日、あおぞら保育園で豆まき会が行われ、年少から年長までの園児168人が参加しました。

園児らは手作りした鬼の面をそれぞれに身につけ、東律子園長が豆まきの由来を紹介しながら「自分の中で悪さをする鬼を追い払いましょう」と呼び掛けました。

鬼に扮した職員が登場すると、園児らは「鬼は外！福は内！」と大きな掛け声を上げながら力いっぱい豆をまき、鬼を追い払いました。

また、この日の昼食はウインナーの角やブロッコリーのひげで鬼の顔の形を自分で作る「鬼さんランチ」が振る舞われました。



1



3



2

- 1 「連れていっちゃダメ！」鬼から先生を守る園児ら
- 2 泣き虫鬼やイヤイヤ鬼など自分の中の追い払いたい鬼を発表しました
- 3 鬼の顔をかたどった「鬼さんランチ」



あつたか鍋料理が勢ぞろい とやま鍋自慢大会

1月31日と2月1日にグリーンパーク吉峰で「とやま鍋自慢大会2015」が開催され、約8,300人の来場者でにぎわいました。今年も16種類の鍋料理が登場し、会場は湯気とともに食欲をそそる匂いにあふれていました。猪肉の滋味あふれる味が人気のしし鍋（町猟友会）や直径1・5杯の大鍋に地元産のキノコをたっぷり入れた「立山まほろばのきのこ鍋」

（立山舟橋商工会）、白えびせんべいに使っている調味料が隠し味の「しろえびせんべいカレー鍋」（さら屋立山本店）などバリエーション豊かな鍋料理がそろいました。また、会場では越中すえ太鼓や富山県ご当地アイドルの「ピエノロッシ」のステージなどが行われたほか、そり遊びや雪だるま作りも行われ、大人も子どもも楽しめる2日間になりました。



1



2

1 大人も子どもも舌鼓
2 町出身のパフォーマー HARUKI さん扮する「ピエロのバット君」が会場を盛り上げました



④ 貫和さん一家（魚津市）
「はじめて来ましたが、色々な種類の鍋があつて楽しいですね」



⑤ 下浦明菜さん（吉峰野開）
⑥ 森智恵さん（富山市）
「いっぱい食べるために朝食を抜いてきました！」



酒井さん一家（日俣）
「雪が降っていて寒いけど、その分温かいお鍋をよりおいしく感じられます」



⑦ 福島健史さん（小矢部市）
⑧ 黒川桃華さん（高岡市）
「猪肉の鍋ははじめて食べました。どれもおいしいです」

図書館おすすめザ一冊

■『講談社の絵本』の時代 昭和残照記録【永峯清成著】

昭和11年から17年にかけて「読む雑誌から見る雑誌」として発行された「講談社の絵本」は、当時の子ども達を虜にしてきました。この時代に幼年期を過ごし絵本の虜になった子どもの一人である著者が、自身が歴史作家になることを決定づけるほど関心をもった「國史絵話」をはじめ童話や童謡、伝記など幅広い絵本の世界を語ります。そしてその当時の庶民の娯楽や生活、幼いころの思い出を回顧します。また絵本の中から抜粋したカラー口絵、巻末には「講談社の絵本」全203冊の総目録が記載されています。



◆新着図書
◆本は友だち [池内紀著] ◆図解使える哲学 [小川仁志著] ◆卑弥呼と女性首長 [清家章著] ◆虚構の法治国家 [郷原信郎ほか著] ◆池上彰の「経済学」講義 [池上彰著] ◆銀河系全図 [ニュートンプレス編] ◆エボラの正体 [D. クアメン著] ◆「こういう話が聞きたかった!」という家を建てる人の参考書 [猪俣淳著] ◆日本の12か月を食べる、遊ぶ、暮らす [望月聖子著] ◆観光学 [溝尾良隆著] ◆もりはマンダラ [徳村彰著] ◆墨のれつすん [『墨』編集部編] ◆北陸の高校野球 [ベースボールマガジン社編] ◆日本近代小説史 [安藤宏著] ◆宮沢賢治の声 [綱澤満昭著] ◆千春の婚礼 [平岩弓枝著] ◆死と砂時計 [鳥飼否宇著] ◆おかめひよつとこ [最上一平作] ◆トイレこちゃん [あさのますみ作]

■開館時間
▶日～土曜日 9時半～19時 ※休館日はありません。
■立山図書館 ☎463-0634

介護保険アレコレ

「介護給付費通知書」をチェックしましょう

中新川広域行政事務組合では、3カ月に1度「介護給付費通知書」を発行しています。これは、介護サービスを利用している方がどれくらいのサービスを利用したかお知らせするためのものです。通知書に記載されている利用者負担額(※)は、サービス費用の1割相当分で、残りの9割の額は介護保険から給付されます。

この通知書には、ひと月ごとにどのようなサービスを利用したかもわかるように記載されていますので、お手持ちの領収書やサービス利用票と通知書の記載内容を見比べていただき、ご自分の利用したサービス種類や日数(回数)などに誤りやご不明な点がありましたら、中新川広域行政事務組合までご連絡ください。

また、施設や病院等に入所(入院)されていた場合、その期間は在宅サービスの利用はできません。このような期間中に在宅サービス(福祉用具貸与など)を利用したことになっていないかご確認ください。
※居宅サービスを利用されている場合、サービス種類に「居宅介護(予防)支援」と記載されている費用については、全額保険給付されますので、利用者負担はありません。

■3月の介護保険料(65歳以上の方)
▶特別徴収第 ありません(4月の公的年金支払時に天引き)
▶普通徴収随1期(3月31日(火)納期限)(2月に65歳になられた方など)
■中新川広域行政事務組合介護保険課☎464-1316

■認知症の本人と家族を支援する地域のつどい

認知症はどなたでもなる可能性がある病気です。しかし、認知症に対する理解や認識が不足し、本人や介護する家族は孤立しがちであるという現実もあります。

認知症の本人や家族の支援を考える場として、つどいに参加しませんか?一緒に学び、語り合い、理解を深めましょう。どなたでもご参加いただけます。参加ご希望の方はお気軽にお申し込みください。

日時 3月6日(金) 13時半～16時
場所 町元気交流ステーション2階 大会議室
内容 ■講演会(13時半～15時半)

- ①「認知症の早期発見の目安と対応について」
講師：認知症のひとと家族の会 勝田 登志子 氏
- ②「若年性認知症と二人三脚 笑顔で暮らすために」
講師：山本 雅英 氏・きみ子 氏 ご夫妻

- つどい
本人・ご家族それぞれでの話し合い
- 個別相談会(15時半～16時 希望者のみ)
希望する場合は申し込みの際にお申し出ください。

参加費 無料
問い合わせ・申し込み先
町地域包括支援センター ☎462-9088

■自然ふれあい館のイベント

■里山のいきもの展
期間 3月21日(土)～5月24日(日) ※休館日：毎週火曜日
開館時間 10時～16時
入場料 大人(中学生以上) / 200円 小学生 / 100円
幼児(4歳以上の未就学児) / 50円

■シイタケ原木の菌打ち体験
日時 3月29日(日) 9時半～12時(要予約)
参加費 原木1本につき850円
■自然ふれあい館 ☎462-8555

■平成26年分所得税の確定申告書および町県民税(住民税)申告書の提出期限は3月16日(月)です。役場3階大会議室で、申告に関する相談を行っています。申告相談日程など詳しくは「広報たてやま2月号」をご覧ください。
※役場庁舎の開扉時刻は8時です。納税相談の方も8時まで入館できません。
■役場税務課住民税係 ☎462・9952
■軽自動車の廃車、名義変更、転出などの手続きについて
軽自動車税は、毎年4月1日現在で町内に軽自動車等(オートバ

みんなの税かわらばん

イ、農耕作業用を含む)を所有されている方に課税されます。廃車や売却をしても届出がないと、平成27年度以降も軽自動車税が課税されますので、3月末までに必ず届出してください。
■役場税務課収納管理係 ☎462・9951
■督促手数料の変更について
町税などには納期限が定められており、この期限までに納めていただけない場合は、督促状を送付しています。督促状の作成・送付に伴う督促手数料を平成27年4月送付分から変更し、これまでの100円から200円とします。
また、町では、平成27年4月より、町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の4税目について、納税義務者の利便性の向上を図るため、督促状を送付した方に対して、町が規定する納入期間に限り、コンビニ収納サービスを実施します。
■役場税務課収納管理係 ☎462・9951
■軽自動車税の減免申請について(対象)
①身体等に障害のある方が所有する軽自動車
②専ら障害のある方が通院や通学に使用する軽自動車(事業用を除く)
※障害区分や程度によって、減免にならない場合があります。
※申請は毎年必要となります。
【申請期間】
3月2日(月)～5月25日(月)
※土、日曜日、祝日を除く
【持ち物】

▼軽自動車税減免申請書(税務課にあります)
▼車検証▼運転免許証▼印鑑▼障害者(療育)手帳
■役場税務課収納管理係 ☎462・9951

年金たより

●年金相談の日程

期日 3月10日(火)、4月14日(火)
相談時間 10時～12時
13時～15時
※受付は14時半までです。
場所 町民会館
※年金手帳、年金証書、印鑑、預金通帳などを持参してください。
※ご家族など代理の方の場合は、別に「委任状」が必要です。

国民年金後納制度で将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができます。
また、年金を受給できなかった方は後納制度を利用することで年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れの保険料がある方は、ぜひ後納制度をご利用ください。
なお、後納制度が利用できる期限は平成27年9月30日までです。お早めに申込みください。
●後納保険料の納付書の「使用期限」にご注意ください
すでに後納制度を申し込まれた

方で、平成17年4月以降分の後納保険料の納付がお済みでない方は、納付書に記載された使用期限(平成27年3月31日)までに納付をお願いします。
なお、使用期限までに納付できなかった方が、平成27年4月以降に納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料相談ダイヤル」または魚津年金事務所にご連絡ください。
【注意】平成17年3月以前の後納保険料は、10年を越えるため平成27年4月以降は納付できません。
《後納制度のメリット》
▼不足している期間の保険料を納めることにより、年金の受給資格を得られる可能性があります
▼将来受け取ること年金額を増やせます。1カ月分の後納保険料を納めることによる老齢基礎年金の増額は年額1,610円(目安)です。

後納制度の申込・納付書の再発行のお問い合わせは

▼国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570・011・050
※050から始まる電話からかける場合は☎03・6731・2015
▼魚津年金事務所 ☎0765・24・1494
受付時間
▼月曜日 8時半～19時
▼火～金曜日 8時半～17時15分
▼第2土曜日 9時半～16時
※お問い合わせの際は基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

永年勤続区長表彰

永年にわたり区長として町政発展に尽力された24人が「永年勤続区長表彰」を受賞されました。2月26日に町民会館で表彰式が行われ、舟橋町長から賞状と記念品が贈られました。また、表彰式の後、平成27年町区長会総会が開催され、平成27年町区長会役員が報告されました。「永年勤続区長表彰」の受賞者と平成27年町区長会役員は次のとおりです(敬称略)。

- 10年就任
釜土美紀(小又)
- 5年就任
松井弘紀(前沢7区の1)
- 3年就任
野崎豊一(同心8区)
土肥誠一(前沢9区の1)
清水光則(大石原10区)
長澤寛(榎)
- 橋本篤(新町36区)
尾近孝(座主坊)
村田寛人(宮路)
青木長幸(千寿ヶ原)
- 義井哲夫(一本木川原木)
嶋崎秀豊(江崎)
黒田重靖(下米沢)
松下純雄(東野上福来)
高原孝則(金屋)
西野義隆(日水)
堀明彦(横沢)
釣井勝美(新下利田)
山下良一(下白岩)

- 宮田豊一(虫谷)
翁啓子(六郎谷)
石田功(横江)
- 阿閉静夫(浦田2区)
高田修一(上女川新)
- 平成27年町区長会役員
▼会長
藤畑正明(五百石2区)
- ▼副会長
小川正道(半屋)
増田稔(曾我)
高嶋清光(上瀬戸)
村田寛人(宮路)
- ▼幹事
高畑稔(目桑)
- ▼監事
清水光雄(榎町)
池川和雄(野村)

電気自動車「e-NV200」を購入

アルペンルートを走るエコカー



新たに導入した電気自動車「e-NV200」

町では、ガソリンを使わず、環境に優しい電気自動車(EV)1台を新たに導入しました。導入したのは、日産自動車の5人乗りワゴン車「e-NV200」。フル充電で190kmを走ることができます。今後、環境保全のためマイカー規制や観光バスの排ガス規制がされている立山有料道路を走行できる許可車両として申請し、観光事業や文化財調査事業などで立山・黒部アルペンルートを通行するほか、町内全域で使用します。購入費用は約430万円です。

保健だより

町保健センター
☎463-0618



♡橋本 志野ちゃん (1歳6か月)
元気にたくさんあそぼうね
パパ 岳東さん ママ 季代子さん



♡跡治 弥希くん (1歳6か月)
元気に大きく育ててね。
パパ 智仁さん ママ 佳苗さん

■受け忘れていた予防接種はありますか？

3/1～3/7は「子ども予防接種週間」です。母子健康手帳を確認し、この機会に受けましょう。

■3/1～3/8は「女性の健康週間」です

女性は、思春期・更年期など女性特有の身体の変化に伴い悩みも多くなります。また、子育てや家族のことを優先にしまい、ついつい自分のことを後回しにしていまいがちです。女性が生涯を通じて、健康で明るく充実した日々を自立して過ごすため、年に一度は健康診断を受けるなど、健康チェックを忘れずに、健康な心と体で女子力をキープしましょう！

ウォーキング交流会 ～みらいぶから Let's Go!～

さわやかな春の風を感じながら、心も体もリフレッシュ！
どなたでも参加OK。友達誘って Let's Walking！
日時 3月20日(金) 10時～(受付：9時半～) ※小雨決行
集合場所 町元気交流ステーション1階イベント広場
持ち物 お茶、タオルなど
内容 ウォーキングの極意が聞けるミニ講座&実践
講師 アピアスポーツクラブ 健康運動指導士 前田 昌宏 氏
※ウォーキング終了後、解散となります。



みらいぶからぐるっと町なか約4kmコース

手軽な運動「ウォーキング」が人気を集めています

●ウォーキングで生活習慣病を予防

ウォーキングは体内に酸素を取り込みながら行なう「有酸素運動」の代表で、肥満、糖尿病、高血圧、脂質異常症、骨粗しょう症などの生活習慣病の予防効果があります。

●色々なウォーキング効果

ウォーキングは、ストレス解消、リフレッシュ効果、老化の防止効果、下半身の強化など、健康増進のためのさまざまな効果があります。

■第8回「みらいぶ発耳寄り健康豆知識」

若さは口元から伝わります！



年齢と共に増えるお口のトラブルや、気になるお手入れ法など、実践を交えた楽しい講義を聞いてみませんか？美しい歯で、心も体も健康でいたい方必見です。

また、図書館内には、「歯」に関する本の展示コーナーを設けますのでぜひ、お立ち寄りください！

日時 3月5日(木) 13時半～15時

場所 立山図書館内 地域情報交流サロン
(町元気交流ステーション1階)

テーマ 「美しい歯」で若さを保つ！

～一回で白く輝く歯と歯ぐきのケア～

講師 Teeth Ai 歯科衛生士 精田 紀代美 氏

とやま健康パーク「立山町の日」

下記の期間中、立山町にお住まいの方は健康スタジアムの利用料金が半額になります。健康づくりのきっかけとして、ぜひご利用ください！

実施期間 3月10日(火)～15日(日)

利用金額

利用時間	一般・高校生	小・中学生
1時間	510円 → 260円	260円 → 130円
2時間半	1,030円 → 520円	510円 → 260円
1日	1,540円 → 770円	770円 → 390円

※住所記載の身分証明書などをご提示ください。

町とやま健康パーク(富山市友杉151)

☎428-0809

■3月1日から4月10日までに町が行う健康診査などで、個人通知書に代わるものです。

健診・検診のご案内

町保健センター
☎463-0618



母子保健

対象地区：全地区 ところ：町保健センター 持参するもの：母子健康手帳、フッ素塗布希望の方は歯ブラシ

項目区分	実施月日	受付時間	対象者	備考
パパママ教室	3月7日(土)	9:00～9:15	平成27年4～6月に第一子出産予定の夫婦	ビデオ学習、お産の知識と準備、パパの育児参加について、もく浴体験など(要予約)
1歳6か月児健診	3月12日(木) 4月9日(木)	13:00～13:30	平成25年9月生まれ 平成25年10月生まれ	小児科・歯科診察、フッ素塗布(希望者)、栄養相談、個別相談、子育て相談(臨床心理士)
むし歯予防教室	3月18日(水)	2回目の方 / 13:00～13:20 3・4回目の方 / 13:30～14:00	フッ素塗布 2回～4回目の方	①歯科診察②フッ素塗布(歯ブラシ・タオル持参)
3歳児健診	3月19日(木)	13:00～13:30	平成23年11月生まれ	小児科・歯科・耳鼻咽喉科診察、尿検査、栄養相談、個別相談、必要に応じて視力検査、子育て相談(臨床心理士)
4か月児健診	3月24日(火)	13:00～13:30	平成26年11月生まれ	小児科診察、離乳食について、個別相談
すくすく健診	4月8日(水)	13:00～13:30	平成26年7・8月生まれ 母乳相談のある方は要予約	小児科診察、栄養相談、個別相談、母乳相談(助産師)



成人保健

※検診結果の一部は、受診者だけでなく町にも返送されます。これは健康管理業務に使用するためであり、ほかの目的で使用することはありません。

項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
大腸がん検診	3月10日(火) 4月10日(金)	8:30～9:30	町保健センター (町元気交流ステーション3階)	○対象者：40歳以上 ○料金：無料 ※40歳未満の方でもがん検診を希望される方は集団検診で受診できます。 ○検診結果は、約1カ月後に通知されます。 ○大腸がん検診には容器が必要です。検診日の5日前までに保健センターでお受け取りください。

※がん検診の個人通知は74歳以下の方に行っていますが、通知のない方でも受診できます。希望される方は、町保健センターへお申し込みください。

ひとこと介護予防

町地域包括支援センター
☎462-9088

たてやまつぎ在宅ネットワーク

在宅医療推進講演会

がん等の病気になっても、住み慣れた地域で安心して療養生活を送ることができるよう、在宅医療やネットワークについて知るとともに、自分自身がどう生きたいか(逝きたいか)について考える一日にしてみませんか。

日時 3月21日(土)

13時半～15時半

会場 町元気交流ステーション
2階大会議室

内容

特別講演

「がんと診断されてもその人らしく生きるために」
富山県立中央病院外科部長 加治 正英 氏

講演

「病院と地域をつなぐ～地域連携の役割と活動～」
かみいち総合病院地域医療連携室 萩原 美紀子 氏



3月の子育て支援情報

町健康福祉課児童福祉係
☎462-9955

■3月の「みらいぶ☆きつず」

対象者 町内在住の1歳3か月までの子どもとその保護者

期日 3月20日(金) (受付：9時半～9時50分)

内容 「親子ふれあいあそび&お楽しみ会」
身体測定、栄養相談、発育相談もできます。

場所 町保健センター
(町元気交流ステーション3階)

※参加希望の方は当日、直接町保健センターにお越しください。事前申込は不要です。



3月の子育て支援センター

みどりの森保育園 (☎462-2248)	5日(木)、12日(木)、19日(木)
あおぞら保育園 (☎463-0061)	4日(水)、11日(水)、16日(月)、23日(月)
高原保育園 (☎463-1430)	3日(火)、10日(火)、17日(火)
西部児童館 (☎463-0622)	毎週火、水、木曜日
3月の子育て広場	
むつみこども園 (☎462-1570)	6日(金)

※詳しくは各施設にお問い合わせいただくか、町HPをご覧ください。

くらしの 情報

●消費生活相談
期日 毎週月、水、金曜日
時間 8時半～17時
場所 消費生活相談所
(役場1階住民課横)
消費生活相談所 ☎ 462-9915

●町ふれあい総合相談センター相談日程
※場所は町元気交流ステーション3階です。
■在宅介護相談
期日 毎週月～金曜日(休館日除く)
時間 10時～16時
相談員 介護支援専門員、ホームヘルパー

■心配ごと相談
期日 毎週木曜日(休館日除く)
時間 13時半～15時半
相談員 民生児童委員
■無料法律相談【予約制】
期日 3月5日(木)、4月2日(木)
時間 13時半～15時半
相談員 弁護士
■行政相談
期日 3月12日(木)
時間 13時～15時
相談員 行政相談委員

■人権相談
期日 4月15日(水)
時間 13時～16時
相談員 人権擁護委員
■生活就労相談
期日 3月4日(水)、18日(水)
時間 13時半～15時
各種相談日程の問い合わせ先
町社会福祉協議会 ☎ 463-5856

●税務課、住民課延長窓口
毎週月曜日(閉庁日除く)は税務課と住民課窓口を18時半まで延長しています。
3月開設日 2日、9日、16日、23日、30日
▶税務課 町税などの収納、町税に関する税証明の交付
▶住民課 戸籍謄抄本・住民票・印鑑証明の交付、印鑑登録、医療費助成申請など医療費に関すること
町役場税務課収納管理係 ☎ 462-9951
町役場住民課住民係 ☎ 462-9962
町役場住民課医療保険係 ☎ 462-9956

町臨時職員を募集

募集内容 ①立山図書館スタッフ
②役場事務補助(パソコン業務等)
募集人員 ①②とも若干名
雇用期間 ①②とも平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
(勤務能力の実証により引き続き雇用される場合があります)
勤務時間 ①週5日(土日祝日および平日3日程度)で8時半～17時15分または、10時半～19時15分の交代勤務、②平日の8時半～17時15分
申込方法 役場総務課で交付する履歴登録カードに必要事項を記入の上、左記まで提出してください。
申込期限 3月10日(火)
選考方法 書類審査および面接
町役場総務課秘書人事係
☎ 462・9964

町立学校の講師などを募集

■町非常勤講師
勤務場所 町内小学校
勤務時間 月～金曜日
8時15分～16時45分
応募資格 小学校教員免許を有する方

■小学校英語活動非常勤講師
勤務場所 町内小学校(複数校)
勤務時間 週3回で12時限程度
応募資格 ネイティブに近い発音ができ、英会話や読み書きの楽しさを指導できる方

■学校図書館司書
勤務場所 町内小学校(複数校)
勤務時間 月～金曜日1日4時間
応募資格 司書または司書教諭免許を有する方

募集人員 各種若干名
申込方法 役場教育課へ履歴書を提出してください。
申込期限 3月13日(金)
町役場教育課学校教育係
☎ 462・9981

■町営住宅入居者募集
募集期間 3月2日(月)～11日(水)
■町営住宅
■釜ヶ淵町営住宅
(2LDK・3LDK) 4室
▼下米沢町営住宅(3DK) 2室
■町営住宅(高齢者・障害者向け)
▼江崎町営住宅(3DK) 1室
※応募者多数の場合は抽選です。
※入居要件や家賃については建設

課窓口、または町HPでご確認ください。
町役場建設課建築住宅係
☎ 462・9975

平成27年度5月以降の
保育所(園)入所希望受付
町では、来年度の保育計画と入所準備のため、27年度5月以降の保育所(園)への入所希望者を受け付けます。育児休業明け等で27年度5月以降に入所予定の方は健康福祉課で手続きが必要です。
※希望調査です。入所申込は、調査書を提出された方に案内します。
提出・問い合わせ先
健康福祉課児童福祉係
☎ 462・9955

※むつみこども園への入園を希望される方は、直接園へお尋ねください。
在宅要介護高齢者福祉金(下半期)を支給します
次の要件に全て該当する方へ在宅要介護高齢者福祉金下半期分(10月～3月)を支給します。
《要件》
①町内に住所を有する方
②65歳以上の高齢者で要介護4または5の方(※在宅日数が1カ月

のうち15日以上ある方)
③特別障害者手当または福祉手当が支給されていない方
※ただし、所得制限があります。詳細については左記までお問い合わせください。
《申請書設置場所》
健康福祉課
・役場1階町民サロン
※町ホームページからも印刷可。
※申請書のケアマネージャー記入欄を必ず記載してください。
《申請期間》 4月1日(水)～6日(月)
《提出先》健康福祉課社会福祉係(町元気交流ステーション3階)
※郵送での提出可。期限厳守。
健康福祉課社会福祉係
☎ 462・9954

障害者福祉金(下半期)の支給について
振込日は3月30日(月)です。通帳にてご確認ください。
健康福祉課障害福祉係
☎ 462・9957
水道メーター検針を再開します
3月から水道メーター検針を再開します。検針は毎月20日から月

末にかけて行います。検針期間中は、水道メーターボックス周辺に犬をつないだり、ボックスの上に駐車しないようお願いいたします。
なお、基本料金のみ請求していた積雪期間(12～2月)の水道料金は、4月請求時に超過分を精算します。
町役場水道課水道管理係
☎ 462・9960
漏水の通報にご協力を
道路上で漏水を見つけた場合は、役場水道課までご連絡ください。
町役場水道課水道施設係
☎ 462・9961

火災(災害)の問い合わせ専用ダイヤル開通
町内で火災や災害が発生した場合にその場所や様子を知りたい方は、左記の番号までかけてください。自動音声案内で応じます。
【火災(災害)専用ダイヤル】
☎ 076・462・2119
※なお、従来の消防署代表電話へのお問い合わせはしないでください。
町消防署
☎ 463・0005

スポーツ安全保険に加入しよう

スポーツやボランティアなど団体活動中のケガに備え加入しましょう。
対象 スポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う5人以上の団体
保険期間 平成27年4月1日0時から平成28年3月31日24時まで
年間掛金
▼一般1人/1,850円
▼子ども1人/800円
▼65歳以上1人/1,000円
※その他の加入区分があります。
保険金額
▼死亡/2,000万円
(65歳以上600万円)
▼身体・財物合算/5億円まで(身体/1億円まで)
町役場教育課文化体育係
☎ 462・9983

祝・新幹線開業 かがやきこやま逸品フェスタ

ふるさと名物市と魅力発信の祭典が開催されます!
日時 3月21日(土) 10時～17時
3月22日(日) 10時～16時
場所 県民会館
内容
①ふるさと名物市ゾーン(銘品、地酒等の展示販売)
②かがやきこやま発信ゾーン(自慢したくなる富山の魅力展示)
③キラリ匠の技・デザインゾーン(全国・県内の伝統工芸品展示)
※その他、ステージイベント(当地キャラ、ぶらつくすわん、ピリッ他)、チンドン、カフェ、抽選会なども開催。
町営商工会連合会
☎ 441・2716

シルバー会員募集

60歳以上で、健康で働く意欲のある方の会員登録をお待ちしています。仕事の内容は、町民の方々や町内の企業から依頼された、草刈りや枝切り、その他の軽作業に従事していただきます。
詳しい内容は、左記までお問い合わせください。
町立山町シルバー人材センター
☎ 463・4854

JICAボランティア募集

今、開発途上国では様々な分野において、わたしたちの技術・知識・経験が必要とされています。あなたも、海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。
募集期間 4月1日(水)～5月11日(月)
募集ボランティア 青年海外協力隊(20歳～39歳対象)、シニア海外ボランティア(40歳～69歳対象)
《体験談&説明会を開催します》
日時 ①3月29日(日) 10時～12時半
②4月2日(水) 18時半～20時半
③4月11日(土) 10時～12時半
場所 ①サンシップとやま研修室704 ②ウイング・ウイング高岡研修室501
※予約・参加費不要
問い合わせ・申し込み先
JICA北陸・ボランティア担当
☎ 076・2333・5931
HP / http://www.jica.go.jp

総合職(院卒者・大卒程度)の募集

受付期間 4月1日(水)～8日(水)
第1次試験日 5月24日(日)
■一般職(大卒程度)
受付期間 4月9日(水)～20日(月)
第1次試験日 6月14日(日)
■一般職(高卒程度)
受付期間 6月22日(月)～7月1日(水)(受験案内等は5月11日(月)にHPに掲載します)
第1次試験日 9月6日(日)
町人事院中部事務局
☎ 052・961・6838
HP / http://www.jin.go.jp/saiyo/saiyohm

選挙投票区の変更について



平成27年4月以降の選挙から次の投票区が変更されます。

野ねずみの一斉駆除が行われます

散布期間 3月21日(土)～29日(日)
散布方法 農家の方が農地や農道の「ねずみの穴」へ薬剤を投入します。
使用薬剤 ラテミンリン化亜鉛1% (成分: リン化亜鉛1% 形状: 粒 毒性: 普通物)
【注意事項】
①関係者以外の方やペットが農地へ侵入しないようにしてください。
②ねずみの死骸を見つけても、素手で触れないでください。
③誤って薬剤を口に入れてしまった場合、直ちに吐き出させ医師の診断を受けてください。
町営アルプス農業協同組合指導課 ☎ 472-5480
立山営農センター ☎ 462-9301



職場のSTAPL無料相談会

解雇や雇止め、賃金カットなど、労使間の労働条件に関するトラブルで悩んでいませんか。無料相談会を開催し、職場トラブルの解決

国家公務員募集

人事院は平成27年度に次の採用試験を行います。受験案内等は人事院HPからダウンロードできます。また、受験申込はインターネットにより行ってください。

区政の一部変更について

平成27年区長が一部変更になりました(敬称略)。
変更前 沢中山区長 長谷川泰男
変更後 沢中山区長 石丸昇
町役場総務課行政係
☎ 462・9965

「フォト版あーとれいん」 写真募集!

町では、身近な自然・祭りといった町の魅力や、富山地方鉄道立山線の旅情を観光客に発信するため、昨年度に引き続き、4月16日から「立山あーとれいん」を運行開始します。そこで、4月から運行する「フォト版あーとれいん」(4月16日～9月30日運行)の車内に展示する写真を募集します。詳細は「立山あーとれいん」公式HPをご覧ください。



募集概要

①「立山町のかがやき」部門

立山町の魅力が伝わる写真

②「富山地方鉄道立山線の旅情」部門

立山線に乗って旅行したいと感じる風情ある写真
※平成25年4月1日～平成27年3月16日の間に撮影した、未発表または他のコンテスト等に応募していない作品に限る

募集期限 3月16日(月)まで

賞品 最優秀作品(各部門1点) / 賞金1万円・副賞
優秀作品(各部門3点) / 賞金5千円・副賞

応募方法 写真データを応募用紙(公式HPからダウンロード)とともに、下記「応募専用メールアドレス」宛に送信してください。

立山あーとれいんHP

<http://www.town.tateyama.toyama.jp/tateyama-art-train/>

応募専用メールアドレス

tateyama-atphoto@town.tateyama.toyama.jp

園役場企画政策課地域政策係 ☎ 462-9980



立山町ならではの魅力や特色を持った「立山ブランド」。その認定品をシリーズで紹介します!

北緯36度は、そば山麓 「立山三十六そば」

ご存じでしょうか?立山町は極上のそばが育つ土地です。山からの風が昼夜の大きな寒暖差を生み高品質なそばの実を実らせませます。

さらに立山そば推進協議会は健康と環境に配慮した農法を実践。実の風味を生かした製法でしっとりとした上質なそばに仕上げました。立山三十六そばの喉ごしと旨みをぜひお楽しみください。

取扱店 ①グリーンパーク吉峰 ②JAアルプス立山農産物直売所 ③立山芦峯ふるさと交流館
☎ 483・2828 (地方発送可)



価格は、一束(200g・二人前) / 430円、一箱(5束入) / 2,150円。

2月1日現在の人口

人口	26,965 人	(- 205)
男性	12,914 人	(- 80)
女性	14,051 人	(- 125)
世帯数	9,267 世帯	(+ 88)

() 内は前年同月増減

1月の人の動き

出生	20 人	転入	23 人
死亡	26 人	転出	28 人

1月の町犯罪発生状況

件数 2 件 (前年比 - 16 件)



3月町議会定例会日程

- ▼3日(火) 10時～ / 本会議(提案理由の説明)、全員協議会
 - ▼4日(水) 9時～ / 全員協議会
 - ▼11日(水) 10時～ / 本会議(一般質問)
 - ▼12日(木) 10時～ / 本会議(一般質問、補正予算等の先議、議案等の委員会付託)
 - ▼13日(金) 9時～ / 総務教育常任委員会
 - ▼17日(火) 9時～ / 産業厚生常任委員会
 - ▼18日(水) 13時半～ / 本会議(委員長報告、討論、採決)
- 園役場議会事務局 ☎ 462-9984

善意銀行 1月受付分

- 木曾淑之様 10万円
- 安川雅子様 20万円

ふるさと納税

- 津田幸二様(岐阜県) 1万円
- 川口雅人様(東京都) 1万円
- 瀬田康晴様(東京都) 1万円
- 匿名様 4件 5万円

▼今月号は県内各市町村広報担当者協力し、新幹線記念の合同記事を作成しました。これは富山県ではじめての試みです。いかがだったでしょうか? (ワタル)